

国内グループ会社

ゼオン化成

会社紹介

ゼオン化成株式会社は、1981 年に日本ゼオン株式会社の加工品事業部が独立して発足しました。合成樹脂コンパウンド※¹、包装材料、建築材料、各種フィルム、熱伝導性シート、消臭剤、物流資材等の事業を展開し、ゼオングループの加工品分野の中核会社として発展してきました。2012 年 2 月には、グローバル化の一環としてパウダースラッシュコンパウンド※²の中国工場が稼働し、同 7 月を本生産を開始しました。さらに 2013 年 11 月に、販売拡大に伴う能力増強として第二系列が完成し、生産を開始しました。これからも環境とアメニティをキーワードに、幅広い分野で社会に貢献していきます。



小倉 由郎社長

※¹ 合成樹脂コンパウンド
プラスチックに着色料等を分散させたペレット状の製品

※² パウダースラッシュコンパウンド
金型面で成膜させるための微粒子コンパウンド



ゼオン化成山口工場



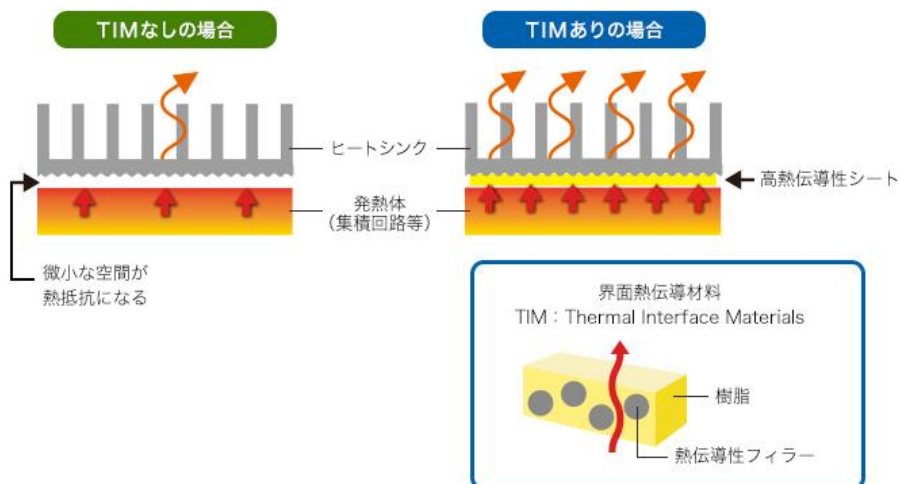
瑞翁化成塑料(常熟)有限公司

環境安全活動

1. 本業を通じた環境安全活動

2012 年から、当社の高熱伝導性シートが大手家電メーカーの LED 照明に採用され、その後も放熱対策の必要な電子機器用途、自動車部品用途と多岐にわたる製品への用途展開が進んでいます。

高熱伝導性シートによる放熱効果のイメージ



2. 環境安全に関する取り組み

夏場の節電対策の一環として、2012 年より茨城工場でグリーンカーテンを事務所棟に設置、2013 年度は山口工場でも開始し、2014 年度も両工場で実施しました。プランターにゴーヤと琉球朝顔の苗を植え、大事に育てました。グリーンカーテンにより日差しがさえぎられて冷房の使用が抑制され、省エネにつながったほか、プランターの世話を通じて従業員の節電意識、エコ意識も向上しました。

またゼオン化成では、2011 年 4 月より全事業所において、埋立処分量ゼロを継続しています。



茨城工場のグリーンカーテン

3. 環境関連データ

ゼオン化成(株)茨城工場		2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	7	7	8	7	6
	使用量(トン)	95	61	40	35	49
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	648	529	446	478	389
	埋立処分量(トン)	69	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		34	41	30	29	19
CO ₂ 排出量(トン)		4,257	3,845	3,283	3,723	3,468
エネルギー使用量(原油換算、kL)		2,328	2,191	1,807	1,875	1,545

ゼオン化成(株)山口工場		2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	3	3
	使用量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	99	91	57	91	151
	埋立処分量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		0.2	0.2	0.2	0.3	0.0
CO ₂ 排出量(トン)		231	412	416	410	460
エネルギー使用量(原油換算、kL)		94	147	151	155	166

地域との共生活動

1. 坂東さくらまつりに参加

2015 年 4 月 4 日、5 日に茨城ゼオン化成も協賛している『坂東さくらまつり』が行われました。今年は会場が岩井球場となり、八坂公園では岩井の市街地を上空からヘリコプターで眺める遊覧飛行も行われました。生憎の曇り空ではありましたが、各地区商工会の方々の出店や踊りの披露などがあり、盛り上がった 2 日間となりました。

今後も、地域交流を積極的に取り組んでいきます。



さくらまつりの様子



公園から球場まで続く道の両側に咲く桜

2. 「東京駅周辺地区合同パトロール」への参加

ゼオン化成本社では、日本ゼオングループの取り組みとして 2012 年 11 月から東京駅周辺地区の合同パトロールに参加しています。2014 年度は 7 月と翌年 3 月の計 2 回参加し、東京駅周辺のごみ拾いを実施しました。ビニール傘やたばこの吸い殻などとも多くのごみが街の中に落ちており、1 時間でゴミ袋が一杯になることもありました。マナー向上を願いながら、今後も活動していきます。



東京駅周辺地区合同パトロール